

事務事業 No./名 称	☐ サービス部門 環境-02 環境基本計画推進事業 ☐ 支 援 部 門						
主管課	環境政策課	関連課					
分野名	生活環境						
目標 (目標値)	市内事業所の環境マネジメントの推進、市役所の環境マネジメント、地球温暖化対策を含め環境保全の取組推進						
人口等の データ	データ区分	22年度	21年度	20年度	備 考		
	人 口	177,161人	176,669人	176,484人	・各年4月1日 (住民基本台帳)		
	世 帯 数	78,812世帯	78,131世帯	77,430世帯			
	事業の対象者数	-	-	-			
運営資源 状 況	決算値(千円)	10,016千円	30,787千円	8,749千円			
	(国・県)	2,750千円	16,977千円	-			
	(負担金等)	222千円	212千円	228千円			
	(一般財源)	7044千円	13,598千円	8,521千円			
	人員配置数	4.5人	4.5人	3.0人			
	人件費(千円)	39,076千円	40,872千円	27,852人			
	協 働 の パートナー	環境保全団体 商工会議所等事業団	環境保全団体 商工会議所等事業団体	環境保全団体 商工会議所等事業団体			
	事務事業 運営経費	総事業費(千円)	49,092千円	71,659千円			
市民1人当 りの経費(円)	277円	406円	207円				
対象者1人 当りの経費(円)	-	-	-				
ベンチマーク (県内外自治体 や民間団体と の比較値)	団体名						
指 標	評価	年度	21年度	22年度	23年度	24年度	最終年度(年度)
かまくらEA21等登録数	○	目標値	90件	120件	150件	180件	270件(27年度)
◎目標を達成 ○目標に向かって前進 △横ばい ×後退		実績値	75件	90件			

中事業に含まれる小事業の評価(⇒個別事業の概要は裏面)

評価の視点	①効率性	事業費や人件費に削減余地はないか。	②妥当性	事業の目的と政策・施策体系の目標とが整合しているか。法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか。				
	③有効性	事業の成果が得られているか。事業を休止・廃止した場合影響があるか。	④公平性	受益機会が偏っていないか。受益者負担は公平・公正か。				
小事業名	H22決算値	評価	適切=○、要改善=△(評価の視点を参照)		⇒	方向性	A:充実・拡大 B:現状継続 C:改善・見直し D:統合縮小 E:廃止・休止	
環境基本計画推進事業	4,446千円	①効率性 ○ ②妥当性 ○ ③有効性 ○ ④公平性 ○	⇒ □A ■B □C □D □E					
	事業の概要	第2期環境基本計画進行管理、環境マネジメントシステムの推進						
環境基本計画推進事業(新)	5,570千円	①効率性 ○ ②妥当性 ○ ③有効性 ○ ④公平性 ○	⇒ ■A □B □C □D □E					
	事業の概要	地球温暖化対策の推進、太陽光発電導入の推進、緑のカーテンの推進						
		①効率性 ②妥当性 ③有効性 ④公平性	⇒ □A □B □C □D □E					
	事業の概要							
		①効率性 ②妥当性 ③有効性 ④公平性	⇒ □A □B □C □D □E					
	事業の概要							
		①効率性 ②妥当性 ③有効性 ④公平性	⇒ □A □B □C □D □E					
	事業の概要							
		①効率性 ②妥当性 ③有効性 ④公平性	⇒ □A □B □C □D □E					
	事業の概要							

中事業の評価結果

事業診断(課長評価)						
H22年度の課題	第2期鎌倉市環境基本計画及び鎌倉市地球温暖化対策地域推進計画を見直し、より現状に即した施策に変更する。					
課題解決のための取組	環境審議会等で第2期鎌倉市環境基本計画及び鎌倉市地球温暖化対策地域推進計画の検討、見直しを行った。					
未解決の課題	東日本大震災による電力供給の逼迫など日本のエネルギー需給政策が大きく見直しされることに伴い、本市も再生可能エネルギーの導入や地球温暖化対策の施策についてさらに再検討しなければならない状況が生じている。					
今後の方針	国のエネルギーや温室効果ガス排出量削減の政策に基づき、環境審議会において第2期鎌倉市環境基本計画、鎌倉市地球温暖化対策地域推進計画の検討を進める。					
今後の方向性	A:充実・拡大 B:現状継続 C:改善・見直し D:統合縮小 E:廃止・休止	⇒	A	※ □事業完了	課長名	環境政策課長 松永 健一

個別事業の概要

小事業名	ザイムスコード	個別事業名	22年度予算	22年度決算値	個別事業の評価結果	
環境基本計画推進事業	主な個別事業	1314 第2期鎌倉市環境基本計画の進行管理(環境審議会委員報酬等	608	568	■適切	□見直し余地あり
		1314 かまくら環境保全推進会議委員謝礼	162	69	■適切	
		1314 エコアクション21普及アドバイザー謝礼等	430	165	■適切	
		1314 環境教育アドバイザー等講師謝礼	400	400	■適切	
		1314 新聞・ダンボール・クラフト・牛乳パック回収運搬料	1,630	1,308	■適切	
		1314 雨水貯留槽購入費補助金	600	450	■適切	
環境基本計画推進事業(新)	主な個別事業	1328 緑のカーテン普及事業	70	70	■適切	□見直し余地あり
		1328 太陽光発電設備設置費補助金	5,600	5,500	■適切	
	主な個別事業				□適切	□見直し余地あり
	主な個別事業				□適切	□見直し余地あり
	主な個別事業				□適切	□見直し余地あり
	主な個別事業				□適切	□見直し余地あり